

『よさやとりえを伸ばし 笑顔あふれる学校』



長野中だより

平成29年 3月 1日 発行 第11号 行田市立長野中学校 TEL 048-554-2240
ホームページアドレス <http://www.gyoda-naganochu.ed.jp/news/>

学校教育目標

よく考え進んで学ぶ生徒
誠実で思いやりのある生徒
心身ともにたくましい生徒

「陸王」読んでみませんか！

校長 池野 透

先日、第2回声かけ応援団会議を開催したところ、団員である地域の自治会長さん方に多数お集まりいただき、本校の取組について貴重なご意見・ご示唆をいただきました。とりわけ、現在、社会で心配されているいじめ問題や防災時における中学生のボランティア活動等多岐にわたり、ご助言いただき大変参考になりました。日頃より、地域から支えられていることが公立学校の強みと確信している私にとって、こうした期待や励ましの声は大きな力となっています。いつもありがとうございます。



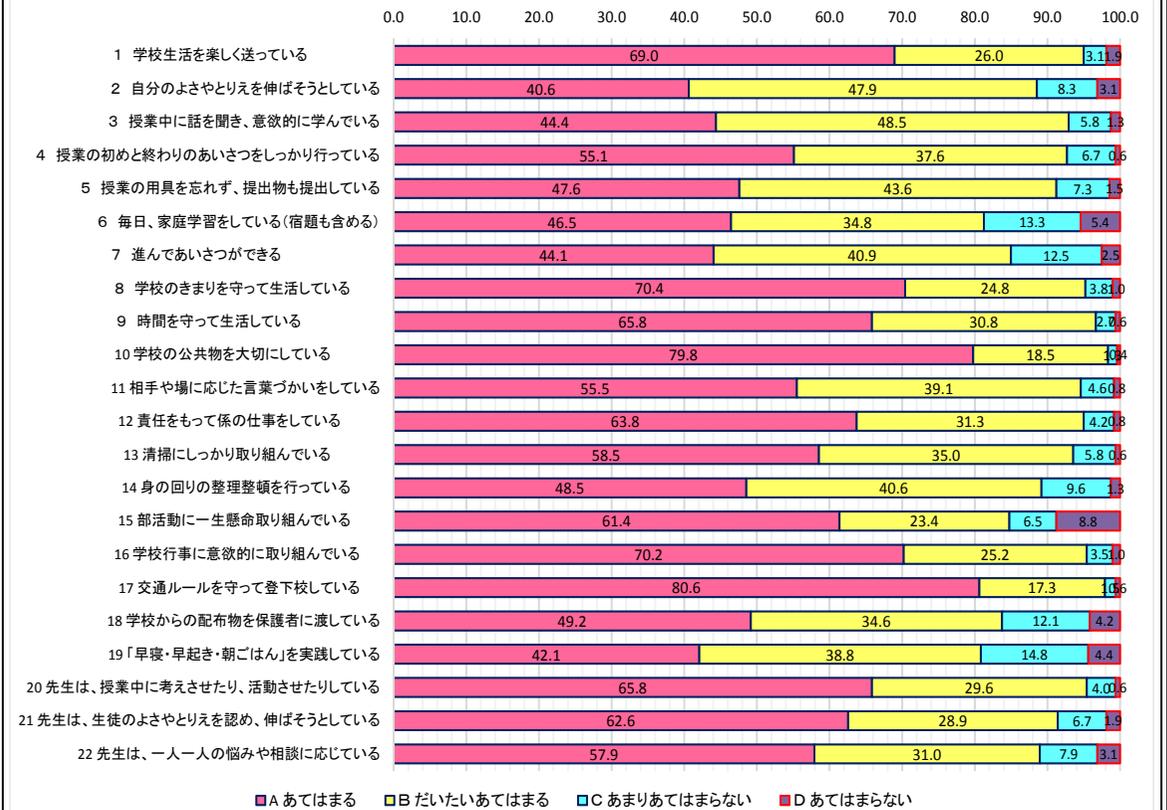
さて、今回、すでに知っている人も多いと思いますが「陸王」という小説を紹介したいと思います。この本は、「半沢直樹」「下町ロケット」等、ドラマ化されて有名になった池井戸潤さんの著書です。足袋の町で有名なわが行田市が舞台となっています。町工場の行田の老舗足袋業者がランニングシューズの開発で世界的なスポーツメーカーと熾烈な競争・対決する展開がハラハラ・ドキドキ語られ、ワクワクするストーリーとして綴られています。話の中に行田の地名も多数出ており、思わず自分も本の中に吸い寄せられました。この感覚は、他人ごととして読んでいたのではなく、地元の一人として、応援者の感覚で読ませていただきました。数年前、和田竜さんの「のぼうの城」を読ませていただきましたが、その時も、多くの場面で、長野口等、校区の地名が語られており、親しみと同時に、自らも話の中にいるような感覚を思い出しました。まさに、世界を相手に挑戦する行田の足袋業者のストーリーは、ふるさと行田が語られ、行田市民である私を熱くさせ、愛着を一層感じさせました。やっぱり、地元、行田を愛するゆえだと思えます。皆さんも、ぜひ、読んでください。おもしろいことは私が保証します。そして、出演者も決まり、10月、ドラマ化が決定したそうです。今後、行田でもロケがあるのかなあと、今から、楽しみにしています。

いよいよ3月です。明日は公立高校の受検があります。15日は卒業式です。181名の3年生全員が無事、自らの進路を決め、感動の卒業式が迎えられるよう、全校生徒・職員「チーム長野」のみなんで力を合わせ、練習・準備を進めていきましょう。

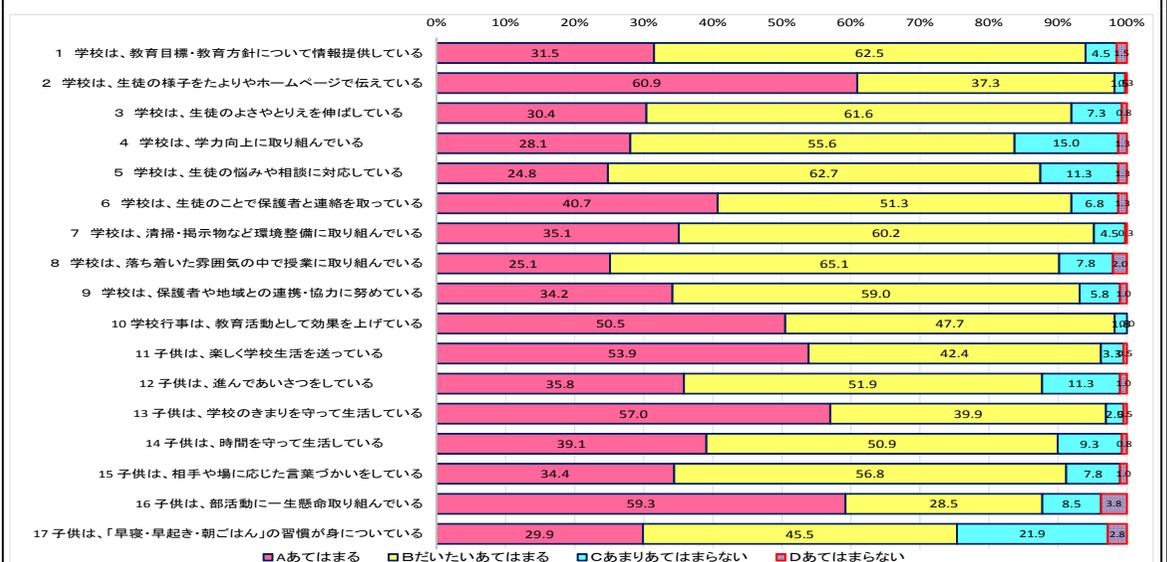
平成28年度学校評価

平成28年度教育に関するアンケート集計結果

<生活・学習アンケート(生徒)>



<生活・学習アンケート(保護者)>



【学校評価の分析・傾向について】

平成28年12月に、生徒・保護者ともに生活面・学習面について4段階（A「あてはまる」 B「だいたいあてはまる」 C「あまりあてはまらない」 D「あてはまらない」）でアンケートを実施しました。保護者アンケート回収率は、全校で80%です。

<アンケートから見られる成果>

生徒アンケートについては、22項目中すべての項目についてA（あてはまる）とB（だいたいあてはまる）の合計が80%を上回っています。全体としては、概ね良好な結果となっています。

特にA（あてはまる）と答えた数値が高い項目は、「1 学校生活を楽しく送っている」「15 部活動に一生懸命取り組んでいる」「16 学校行事に意欲的に取り組んでいる」等があり、生徒が学校生活の中で「やりがい」をもって取り組んでいたりと、自己存在感を感じるものがあることがうかがえます。

また、生活規律の面についてもA（あてはまる）と答えた数値が高い項目が5項目あります。それは、「8 学校のきまりを守って生活している」「9 時間を守って生活している」「10 学校の公共物を大切にしている」「12 責任をもって係の仕事をしている」「17 交通ルールを守って登下校している」であり、集団として規律ある生活を送っていることが表れています。

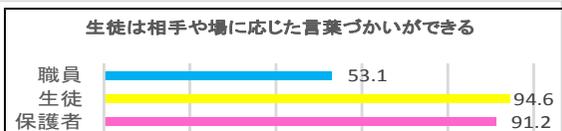
保護者のアンケートについても、17項目中16項目についてA（あてはまる）とB（だいたいあてはまる）の合計が80%を上回っています。その中で多くの項目が90%以上という高い数値になっています。

<アンケートから見られる課題>

生徒アンケートについて「6 毎日、家庭学習をしている（宿題含む）」の項目が81.3%となっており、昨年度から大幅に上昇しましたが約20%の生徒は毎日学習していないということになります。学習の理解や質は、学習の量や習慣に支えられている面もあります。生徒は部活動や塾、習い事等ので忙しい毎日を過ごしていますが、「時間の使い方」について振り返り、学習習慣について考えてみる必要があるのではないのでしょうか？保護者アンケートの「17 早寝・早起き・朝ごはんの習慣」が、他の項目よりも数値が低いのも、生徒たちの時間の使い方と関係があるものと考えられます。

<職員・生徒・保護者のアンケート結果の違い>

職員・生徒・保護者ともに共通のアンケートを実施した項目について、A（あてはまる）とB（だいたいあてはまる）の合計数値に違いがあったものは、以下の3項目です。



上記の3項目については、生徒の評価した数値よりも職員の評価した数値の方が低いという共通点があります。「あいさつ」や「言葉づかい」は、「家族・先生・先輩・友達」と、それを行う対象がだれかによって評価が大きく異なる面があります。職員は学校以外の場でも「あいさつや言葉づかいがしっかりとできる生徒」になってほしいと考え、毎週あいさつ運動等を実施しています。現状では、「できる生徒とできない生徒」の個人差が大きいと感じる面があります。「あいさつ・言葉づかい」は、対人関係能力において大切なことです。「清掃にしっかりと取り組む」については、職員と生徒の意識に大きな隔たりがあることがうかがえます。生徒は「やっているつもり」になっていますが、職員はさらに心をこめて丁寧に、時間いっぱい清掃に取り組んで欲しいという期待を持っています。上記のような評価結果・実態をふまえ、家庭におかれましてもご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

活躍する長中生

～よさやとりえを伸ばす～

【埼玉県小・中学校児童生徒美術展】

特選 2年 長島希実 3年 増田紗也

金賞 1年 高村くるみ 湯澤誠哉 2年 海邊舞鈴 竹村大翔 3年 長谷見帆風 谷口椋太

【その他の結果】

埼玉県明るい選挙啓発ポスターコンクール中学校の部 入選 増田紗也

第8回彩の国みどりの作文・絵画コンクール中学校絵画の部 入選 牛丸美希 古橋香乃

行田市民卓球大会 男子単中学生の部 優勝 内田敦士 2位伊東孝太 3位 カルジン直樹

女子単1部 優勝 新井莉奈 2部優勝 津久井瑛真 2位 五十嵐結実 3位 神田愛花

女子複2部 3位 津久井瑛真・五十嵐結実

中学校体験授業並びに保護者説明会

2月3日、本校体育館にて、中学校体験授業ならびに保護者説明会を開催しました。来年度入学を予定する160名の児童とその保護者が来校しました。保護者は、担当者から説明を聞き、児童は、各授業に参加した後、楽しみにしていた部活動を見学しました。



3月

今月の予定

1	水		16	木	3年臨時休業日（～24日）
2	木	公立高校学力検査 1・2年実力テスト 3年給食なし	17	金	1・2年PTA
3	金	公立高校実技検査、面接	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	春分の日
6	月	PTA評議員会	21	火	安全の日
7	火		22	水	1・2年給食終了
8	水	3年生を送る会	23	木	大掃除
9	木	租税教室（1年）	24	金	修了式
10	金	開校記念日 入学許可候補者発表 3年給食なし	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	学年末・春季休業日～4月9日まで
13	月	卒業式予行 3年給食終了	28	火	
14	火		29	水	
15	水	第70回卒業証書授与式	30	木	
			31	金	